

Peatix 検索 グループ / イベントを始める マイチケット GITEKI

イベントレビュー 編集 URLをシェア 公開

【販売店：A-COOP神宮店】Go To Eatキャンペーン ひなたの食事券・引換チケット＜現地現金支払1万円/1セット＞

詳細
Go To Eat キャンペーン ひなたの食事券
オンラインおよび電話による完全予約制の販売とします。
予約のない方は購入できませんのでご注意ください。
また、同じ日かつ同じ販売所でご家族分の予約ができた場合はまとめて代理購入することも可能です。
ただし、代理購入ができる範囲は総額（二割等以内）までといたします。

2020/10/26 - 12/1
【月】 - 【火】
9:30 - 0:00 JST
カレンダーに追加
会場 A-COOP 神宮店

チケット
11/2 10:00-10:30 10P2612 9:30 →
11/2 10:30-11:00 10P2612 9:30 →
11/2 11:00-11:30 10P2612 9:30 →
11/2 11:30-12:00 10P2612 9:30 →
11/2 12:00-12:30 10P2612 9:30 →
11/2 12:30-13:00 10P2612 9:30 →
11/2 13:00-13:30 10P2612 9:30 →
11/2 13:30-14:00 10P2612 9:30 →
11/2 14:00-14:30 10P2612 9:30 →
11/2 14:30-15:00 10P2612 9:30 →
11/2 15:00-15:30 10P2612 9:30 →
11/2 15:30-16:00 10P2612 9:30 →
11/2 16:00-16:30 10P2612 9:30 →
11/2 16:30-17:00 10P2612 9:30 →
11/2 17:00-17:30 10P2612 9:30 →
11/2 17:30-18:00 10P2612 9:30 →
11/3 10:00-10:30 10P2612 9:30 →

【Go To Eat キャンペーン ひなたの食事券の概要】
・1セット15,000円分の食事券（1,000円券×15枚綴り）を10,000円で販売
・お1人様2セットまで購入可能
・県内の加盟店（飲食店）で利用できる県内統一の食事券
・使用期限は2021年2月まで

【Go To Eat キャンペーン ひなたの食事券の注意事項】
・お1人様2セットまでの購入
・加盟店の加盟店登録期間内に限り、ご利用いただけます（期間を過ぎた場合は無効となります）
・ひなたの食事券加盟店登録事務局で登録した加盟店でのみ利用可能です。参加店舗は予告なく変更する場合があります
・加盟店一店舗はごら
・盗難・紛失・滅失または偽造・変造・模造等に対して、ひなたの食事券発行元は責任を負いません
・加盟店の加盟店登録期間内に登録があるものは、すでに使用された食事券であるため利用できません
・本券の第三者への交換又は売買、譲渡、現金との引き換えは禁止します
・つり銭は出ません
・以下（1）～（3）は利用できません
（1）風俗営業等の規則及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条に該当する営業に係る支払い
（2）特定の政治団体と関わるものや公序良俗に反するもの
（3）その他、ひなたの食事券加盟店登録事務局が食事券の利用対象として適当と認めないもの

券面記載の有効期限内に限り、ご利用いただけます（期間を過ぎた場合は無効となります）。ひなたの食事券加盟店登録事務局で登録した参加店舗でのみ利用可能です。参加店舗は予告なく変更する場合があります。盗難・紛失・滅失または偽造・変造・模造等に対して、ひなたの食事券発行元は責任を負いません。参加店舗印欄に記入済のものは利用できません。本券の第三者への交換又は売買、譲渡、現金との引き換えはできません。釣銭は出ません。利用対象にならないものがあります。※利用対象にならないもの：風俗営業等の規則及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条に該当する営業に係る支払い 特定の政治団体と関わるものや公序良俗に反するもの その他、ひなたの食事券加盟店登録事務局が商品券の利用対象として適当と認めないもの*

☐ 上記利用上の注意ならびに本文中の注意事項全文を確認しました

代理申込実施の場合は、必ず代理申込したご家族の名前をメモするなどして忘れないようにしてください。購入時は上記ご入力いただきました購入対象者氏名とお電話番号情報を販売店にてお伝えいただき購入となります。*

☐ 上記内容確認しました

確認画面へ進む 戻る

図 77 【購入予約時の注意点等確認画面】

⑤ 宮崎県商工会議所連合会内部において発生し得る不正を防止するため、これに対する対策を次のとおり講じた。

- ・受発注は宮崎県商工会議所連合会内担当者が起案し、組織で決裁後に事業を進めた。
- ・支払業務は当該事業担当者以外の宮崎県商工会議所連合会職員が支出伺いをたて、組織で決裁後に振込を行った。
- ・不正大量購入事案で、買い戻した未使用食事券は宮崎県商工会議所連合会内で鍵のかかるキャビネットで保管した。
- ・売れ残った未販売食事券は警備業者の倉庫で廃棄処分をするまで保管をした。
- ・買い戻した未使用食事券および未販売食事券は令和3年5月18日に下図 79 のとおり専門業者で機密文書処理を行った。なお、処理作業中は担当職員2名が窓ガラス越しで立ち会い、全食事券が大型シュレッダーで裁断されるのを確認した。



図 78 【キャビネット保管の様子】

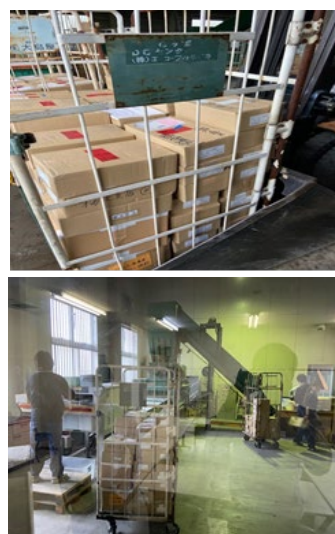


図 79 【機密文書処理の様子】

(9) 問合せ対応

キャンペーン期間中に、本事業のうち受託部分に係る消費者及び飲食店からの問合せに以下のとおり対応した。

<消費者向け>

	購入者向けコールセンター (再委託先)	特設電話窓口 (宮崎県商工会議所連合会)
設置期間	令和2年10月26日～ 令和3年1月31日	令和2年10月26日～ 令和3年10月29日
受付時間	9:30～17:30 年末年始(12/28～1/3)を除く	8:45～17:30 土日祝日、年末年始を除く
その他	91日間の総入電数: 87,268件	入電数の集計はしていない。

<飲食店向け>

	加盟店向けコールセンター (再委託先)	特設電話窓口 (宮崎県商工会議所連合会)
設置期間	令和2年10月13日～ 令和3年8月31日	令和2年10月26日～令和3年10月29日
受付時間	9:30～17:30 年末年始を除く	8:45～17:30 土日祝日、年末年始を除く
その他	入電数の集計はしていない。	入電数の集計はしていない。

(10) 事業の実施経過（成果）

宮崎県内において、プレミアム付食事券を発行することで、新型コロナウイルス感染症の拡大による観光需要の低迷や、外出の自粛等により甚大な影響を受けている飲食産業の支援を行うことができた。

「Go To Eat キャンペーンひなた食事券」は30%（国：25%、県：5%）のプレミアムが付いた食事券を16万セット準備し、83.7%（133,981セット）を販売、そのうち99%以上が飲食店で使用され、17.4億円程度の消費喚起につながった。

飲食店からは「食事券をきっかけに客足が戻ってきた」、「支援金や協力金も有難いが、お客様が来店してくれる支援がありがたい」などの声が寄せられた。

また、消費者からは「2セットだけでなく、もっと買いたい」、「再販売はしないのか」という好評の声があった一方で、「コロナ禍で使いづらい」、「利用人数制限の要請で、利用できないため返品したい。」といった意見も寄せられた。多くの都道府県では「購入上限は1回2セットまで」という制限にしていたが、宮崎県では販売期間を通し「購入上限一人2セットまで」と制限を厳しくした。それにより、消費者から緩和を求める声が多数寄せられたが、不正利用防止や県民に広く購入いただく観点から、制限の緩和はしなかった。

しかし、不正利用の対策を可能な範囲で講じたが、結果として飲食店による不正事案が4件発生したことは非常に残念である。全国的にも不正利用等があったと思われるが、多くの飲食店が当該事業で救われたことは確かであるため、今後このような支援策がなくなることを強く望む。

そして、販売をした食事券のうち1%弱が未使用または未換金であったため、余剰金（6,901,538円）が発生した。その余剰金の取扱いについては、国・県と協議をした上で、本県の飲食店をはじめとする商工業の改善発達、活力ある地域づくりの推進等で活用する。

GoTo食事券の予約開始

16万セット、来月から販売

コロナ禍で打撃を受けている飲食店などを支援する国の「Go To イート」事業。県内でも都道府県ごとに発行するプレミアム付き食事券の予約が始まっている。16万セットを販売予定の「ひなた食事券」は1万3千円分（1枚千円・13枚つづり）が1万円。県が5%上乗せしプレミアム率は30%。県内のJAバンク、Aコープの計120店で買える。

販売開始は11月2日からで、来年2月28日まで県内の約1500店で使える。登録店を募っており、今後増えるという。

購入は事前予約が必要で、ネットなら<https://gotoeat-miyazaki.jp/>にある。電話での予約・問い合わせは、097-0017-705。（矢嶋秀樹）

←【出典】朝日新聞 2020.10.28

GoToイート食事券 販売開始

11月02日 12時05分

新型コロナウイルスの影響を受けている飲食店を支援する「Go To イート」キャンペーン。

県内でも2日から30%のプレミアムが付いた食事券の販売が始まりました。

宮崎市にあるJA宮崎中央の宮崎支店では、午前中から予約した人が次々と訪れ、券を買い求めていました。

この事業は、国の「Go To イート」のキャンペーンの1つです。

プレミアム率は国の25%に宮崎県が5%を上乗せしたあわせて30%で、1万円で1万3000円分の食事券を購入できます。

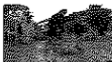
購入にはインターネットや電話での予約が必要で、販売は県内のJAバンクとエコープ、あわせて120店舗で行われます。

食事券を買いに来た60代の会社員の男性は「家族みんなで食事を楽しみたいという思いと、飲食店を応援したいという気持ちで購入しました」と話していました。

この食事券は2日から県内のおよそ1700の店で使うことができます。

県では、この食事券を16万セット用意し、飲食店の売り上げの回復につなげたいとしています。

全国のニュース

-  米大統領選 投票 候補 激戦州回りの駆けこしに全力 12時19分
-  「大阪都構想」再び否決 松井大阪市長 任期全うし政界引退へ 11時54分
-  “最後のウォームビズ” 始まる 来年以降は特定の時期を定めない 11時36分
-  トルコ・ギリシャ沖地震 死亡確認78人に 津波で船22隻沈没 11時08分
-  WHOデトロイト事務局長 自主隔離へ 新型コロナ 感染者と接触確認 11時04分
-  消費動向指数 10月前半 旅行が大幅改善 GoToに東京発着加わり 11時20分

↑【出典】NHK 宮崎 NEWS WEB2020.11.2

「ひなた食事券」販売開始

県内G・T・O イート

3割特典、1700店利用可

新型「コロナウイルス」で打撃を受ける飲食業界へ、政府の支援策「G・T・O イート」で、30%の割り増し特典を付けた「ひなた食事券」の販売が2日、県内一斉に始まった。窓口となる県内各地のAコープとJパン入可能。購入は、希望日からは、事前予約を済ませたマスク姿の購入者が次々と訪れていた。

宮崎市のAコープ神宮店の窓口は、従業員数人で対応。中には購入予約せずに来店したり、予約日を間違えたりする人もいたが、大きな混雑はなかったという。4セットを買った宮崎市桜ヶ丘町（松崎千穂）

主婦光武美穂さん(44)は「県内全店の店が対象なので使いやすいそう。家族や友人と新しい店を開きたい」と話した。

食事券は千円券1枚につき1万円まで販売された。1人2セットまで購入可能。購入は、希望日の2日前までに予約が必要で、特設ウェブサイトかコールセンターから申し込み。事業を受託する県商工会連合会によると、2日現在、利用可能な飲食店は約1700店のうち、約4割が予約済みという。

←【出典】宮崎日日新聞 2020. 11. 3



「G・T・O イート」の「ひなた食事券」を取り扱う飲食店。食事券をきつたが、政府の都道府県知事に要請した新規販売の一時停止などに不安をにじませる＝18日午後、宮崎市錦本町の「日本料理四季菜巴せり」（米丸悟撮影）

宮崎市の「日本料理四季菜巴せり」代表取締役の木村雄士さん(47)も「G・T・O イート」で足を運んでくださるお客さんも多い。県は飲食店の実情を把握した上で判断してほしい」と訴える。

県新型コロナウイルス感染症対策協議会委員で、愛宕山南病院（日南市）の嶋松俊夫医師（ウイルス学）は「一食は感染原因の

政府イート販売停止要請

飲食業界の支援策「G・T・O イート」のプレミアム付き食事券を巡り、年末年始の新規販売一時停止などを政府が都道府県知事に要請したことが波紋を広げている。同事業関連の本県のプレミアム付き(30%)「ひなた食事券」について、県は週明けに判断を示す方針。購入者からは感染拡大を踏まえ「仕方がない」と理解を示す声がある一方、年末年始の書き入れ時を迎える飲食店からは「キャンセルが増えたり、客が減ったりするのは」と不安の声が上がっている。

県「ひなた券」週明け判断

政府は16日、28日～来年1月1日、新規販売の停止や、販売済みの食事券を使わないよう呼び掛けること、の検討を都道府県知事に要請。ひなた食事券は11月2日から販売され、18日現在で販売予定の7割を超す約12万セットが購入、予約済みとなっている。

政府の方針表明後、ひなた食事券事務局の県商工会議所連合会（宮崎市）には購入者から「県内では年末年始に利用できるか」という問い合わせが数件寄せられた。担当者は「急な方針変更で、一番困るのは店や購入者。県の判断を受けて周知などの方法について

「感染者が増えているから自粛も理解はできる」と話すのは、1セットを購入し年末に使う予定という宮崎市の会社員の30代女性。利用を制限するのなら、その分は利用期間を延長すべき」と注文する。

日南市材木町の料理店「食楽遊たがみ」では、先月から食事券を利用する客が増加。少人数での忘年会や新年会の予約も徐々に入り始めていただけに、店を切り盛りする田上佳代子さん(50)は「予約のキャンセル、客の減少など影響が心配」と表情を曇らせる。

県内飲食店不安の声

大きな一歩だが、食事券を制限するのなら、打撃を受ける飲食店に何らかの支援が必要ではないか。持ちこたえられ利用しやすくなるなどの工夫も検討すべき」と話している。

↑【出典】宮崎日日新聞 2020. 12. 19